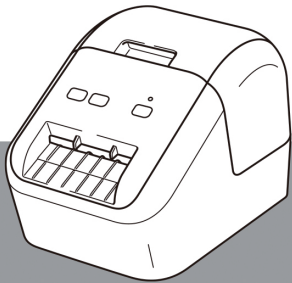




かんたん設置ガイド

ELP-60N2



ご使用になる前に必ず本書をお読みください。
本書はお読みになった後も大切に保管して、
いつでも手に取って試みることができるようにしてください。

はじめに

このたびは、ELP-60N2をお買い上げいただきありがとうございます。
最初に「かんたん設置ガイド(本書)」をよくお読みください。なお、本書はお読みになった後もいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

- 本書における画面表示は使用するパソコンのOSやプリンタによって異なります。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- 万一、本機や本機で作成したラベルを使用したこと、および故障・修理によりデータが消えたり変化したことによる損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

目次

はじめに	1
取扱説明書の種類	3
かんたん設置ガイド(本書)	3
ユーザーズガイド	3
警告と注意	4
本書で使用されている記号	4
安全上のご注意	6
重要なお知らせ	11
登録商標	11
規格	12
VCCI 規格	12
電源高調波	12
付属品を確認する	13
各部の名称	14
前面	14
背面	14
電源コードを接続する	15
ラベルをセットする	15
電源を入れる/切る	17
表示ランプについて	17
ソフトウェアとプリンタドライバをパソコンにインストールする	18
パソコンから印刷する	19
黒赤2色のレイアウトを作成する	19
P-touch Editor 2色モードを使って作成する	19
黒赤感熱ラベル(ELP-L6200NR-51)の特徴	22
黒赤印刷時に白い線が入る場合	22
主な仕様	23
消耗品一覧	23
ユーザーサポートについて	23

取扱説明書の種類

かんたん設置ガイド(本書)

本機の使用についての基本的な情報、安全情報と困った時の詳しい対処方法が記載されています。本機をご使用になる前にお読みください。

ユーザーズガイド





ユーザーズガイドは、CD-ROMからパソコンにインストールすると、デスクトップに作成された「MAX manuals」フォルダ内に格納されます。ユーザーズガイドには本機の設定や操作、困ったときの対処方法、お手入れの手順などが記載されています。












警告と注意

万一、本機に異常が発生した場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

本書で使用されている記号





















本書では、以下の記号が使われています。

 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性が想定され、絶対に行なってはいけないことや、物的損害のみの発生が予測され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。また、作成したデータが消失する可能性があり、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。
 お願い	本機が故障して修理が必要となることが想定される操作や、現状復帰するために、リセットなどの操作が必要になるので絶対に行なってはいけないことが書いてあります。
 メモ	操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。


















	特定の条件下において、ユーザーおよび / または周囲の人間がやけどを負う可能性があることを示しています。
	特定の条件下において、感電の可能性があることを示しています。
	特定の条件において、やけどを負う可能性があることを示しています。
	この記号は、してはいけない事項を示しています。
	周囲に火気があると発火する可能性があることを示しています。
	製品の表示箇所に触れると、負傷する可能性があることを示しています。
	本機の表示箇所を分解すると、感電などにより負傷する可能性があることを示しています。
	濡れた手で操作すると感電する可能性があることを示しています。
	本機を水に濡らすと感電する可能性があることを示しています。
	しなければならない事項を示しています。
	電源プラグをコンセントから抜かなければならないことを示しています。

安全上のご注意




















警告

  	同梱されている電源コードセットは、本機専用です。本機以外に使用しないでください。また同梱されている電源コードセット以外の電源コードを本機に使用しないでください。火災、感電、故障の原因になります。
   	電源プラグ、コードに、水、飲み物、金具が触れないようにしてください。また、水などがかかるおそれのある場所では使用しないでください。火災、発煙、発熱、感電の原因となります。
 	電源プラグは定期的に清掃してください。電源プラグがほこりなどで汚れているときは、コンセントから抜いて、乾いた布で拭き取ってください、汚れたままで使用すると、火災の原因となります。
  	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずにプラグの本体を持って引き抜いてください。コードが破損して火災や感電の原因になります。
  	電源プラグの端子に異物が入らないようにしてください。やけどや感電の原因となります。
    	傷がついたり、いたんだりした電源コード、ケーブルは使わないでください。火災、感電、故障の原因となります。電源プラグ、ケーブルが破損した場合は、お買い上げの販売店またはサービスステーションにご連絡ください。



















⚠ 警告

	子供、特に乳幼児の手の届かないところに保管してください。けがなどの原因となります。
  	火災や熱機器には近づけないでください。電源プラグのコードの被覆が溶けて火災や感電の原因となります。
 	清掃時など、本機をお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電のおそれがあります。
	長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグを本機とコンセントから抜いて保管してください。電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、金具部分にほこりが溜まり、ショートして発火する可能性があります。
  	たこ足配線はしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
 	電源コードの上に重たいものを絶対にのせないでください。コードに傷が付いて、火災、感電の原因になります。
 	電源コードやプラグなどを傷つけたり、加工しないでください。また、無理に曲げたり、引っ張ったり、絶対にしないでください。火災、感電の原因になります。
 	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
	電源コードは束ねたまま使用しないでください。発熱により火災や故障の原因になります。

⚠ 注意

  	本機を分解、改造しないでください。ショート、破裂、発煙、火災、感電、けがあるいは製品や周辺機器の故障の原因となります。内部の点検、調整、修理はお買い上げの販売店、またはサービスステーションにご依頼ください。(お客様による分解、改造により故障した場合は、保証期間内でも有料修理となります。)
 	本機に液漏れや変色、変形、その他異常がある場合は、使用を中止してください。
	ロールカバーだけを持って、本機を持たないでください。カバーが外れて、本機が落ちると、けがなどの原因となります。
 	各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないようにしてください。また、専用品以外のものは使用しないでください。火災やけがの原因となります。P15の電源コードを接続するの指示に従って、電源を正しく取り付けてください。火災や感電の原因となります。
	本機を片手で持たないでください。すべて落下することがあります。
   	水、薬品などが本機にかからないようにしてください。万一内部に水などが入った場合は電源プラグをコンセントからすぐ抜いてお買い上げの販売店、またはサービスステーションにご依頼ください。そのまま使用すると本機が故障したり、火災、感電の原因になります。
  	故障のまま機械を使わないでください。煙が出ている、変な音やにおいがするなど故障のまま使用すると火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店、またはサービスステーションに修理をご依頼ください。
 	コンセントに差し込んだまま紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。火災や故障の原因になります。
	水に濡れた手、衣服のまま本機の操作をしないでください。感電の恐れがあります。

⚠ 注意

	本体は必ず水平に設置してください。ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないでください。倒れたり台から落ちたりして、けがや故障の原因になります。
	大きな容量を必要とする機器（冷暖房機器、冷蔵庫、電子レンジ、OA 機器等）とコンセントを共用しないでください。電圧が下がり本機が誤作動する可能性があります。
	直射日光の当たる場所や高温多湿の場所、結露した状態でのご使用は避けてください。動作が不安定になることや故障の原因になります。
 	コネクタには直接手で触れないでください。静電気により故障の原因となることがあります。
  	本機を移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。無理をするとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。
 	印字ユニットは絶対にさわらないでください。発行直後の印字ユニットは高温になっており、やけどをする恐れがあります。また、手の汚れが印字ユニットの故障の原因になることがあります。
 	本体内部にラベル、異物等がはさまるなどで、印字やラベルカットが正常に動作しない場合は、必ず電源を切ってから取り除いてください。機械が不意に動作したとき、けがの原因になります。
 	ラベル出口部にはカッター刃があります。絶対に手や物を差し入れないでください。機械の故障の原因になるばかりでなく、身体上の危険を生じることがあります。
 	電源が入っているときに、ラベルをセットした状態で強く引っ張らないでください。故障の原因になることがあります。
カッタ	
 	カッターの刃にはさわらないでください。 カッターが動いている時はロールカバーを開かないでください。

お願い

- 本機に貼り付けてあるラベルは剥がさないでください。ラベルには使用に関する情報やモデル番号が記載されています。
- 高温・多湿になる場所や、直射日光の当たる場所、またはほこりの多い場所では本機を保管しないでください。変色や故障の原因になります。

その他のご注意

ラベルプリンタ

- ラベル出力スロット、USBポートを覆ったり、異物を挿入したりしないでください。
- 長時間使用しない場合は本機にプラテン保護シートをセットして保管してください。
- 必ずロールカバーを閉めてから印刷を行ってください。
- 濡れた手で紙やラベルにさわらないでください。故障の原因となります。
- ロールカバーだけを持って本機を持ち上げないでください。カバーが外れて本機が落下し、損傷する場合があります。
- 本機に付属のケーブル(USBケーブル)のみをご使用ください。
- パソコンや本体内部に保存した内容は、永久的な保存はできません。故障、修理などに起因するデータ消失による損害、ならびに遺失利益については、責任を負えませんので、予めご了承ください。
- 印字ユニットの交換は販売店、またはサービスステーションにご依頼ください。
- 本機の汚れを落とす際には乾いた柔らかい布で拭いてください。有機溶剤(アルコール、ベンゼン、シンナーなど)や濡れた雑巾などは使用しないでください。機械が変形したり、変色することがあります。
- トラブルの原因になりますので、次のような場所では使用及び保管しないでください。
・直射日光の当たる場所やヒーター等熱源に近い場所・ホコリや湿度の多い場所・振動や衝撃の加わる場所・温度が10℃以下、35℃以上になる場所で使用しないでください。
・温度が0℃以下、40℃以上になる場所で保管しないでください。
- 落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。
- 消耗品(ラベル)は専用のものをお使いください。その他のものをご使用になると正常に動作しなかったり、発行できない場合があります。
- ラベルにホコリやゴミ等が付着すると、本機での発行時に線状に印字抜けすることがあります。ラベルの保管は梱包の中に入っていたビニール袋に入れ、ホコリやゴミが付着しないようご注意ください。なお、ホコリやゴミが付着した場合は、布などで取り除いてからご使用ください。
- 本機で使えるラベルは専用感熱紙のみです。ラベルの保管は、直射日光や高温多湿の場所を避け、冷暗所に保管してください。

電源プラグ

- 本機は標準規格のコンセントで接続しやすい場所に設置してください。

重要なお知らせ

- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製、転載することは禁じられています。
- 地震および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他特殊な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いませんので、ご了承ください。
- 本機の使用または使用不能から生じるいかなる他の損害（消失、事業利益の損失、遺失利益、事業の中断、通信手段の消失または第三者からのいかなる請求など）に関して、当社は一切責任を負いませんので、ご了承ください。
- 万一、当社の製造上の原因による品質不良があった場合には、商品をお取り替えまたは修理いたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- マックス株式会社は、本書に掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また、提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

登録商標

- MAXはマックス株式会社の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windowsは、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
- Adobe Readerは、米国およびその他の国におけるAdobe Systems Incorporated（アドビシステム社）の登録商標です。
- QRコードは、日本およびその他の国におけるDENSO WAVE INCORPORATEDの登録商標です。QR Code Generating Program Copyright © 2008 DENSO WAVE INCORPORATED.
- BarStar Pro Encode Library (DataMatrix,MaxiCode,PDF417,RSS,CODE93,POSTNET,MSI/Plessey,AztecCode,GS1 DataBar Composite) Copyright © 2007 AINIX Corporation.All rights reserved.
- ESC/PIは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- 本ガイドに製品名が記載されている各ソフトウェアの所有者は、所有権プログラムごとのソフトウェアライセンス契約を有します。
- マックス製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

規格

VCCI規格

- この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

電源高調波

- JIS C 61000-3-2適合品
- 本機は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

付属品を確認する

プラテン
保護シート



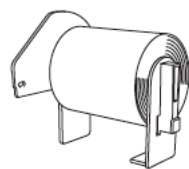
ラベルプリンター



電源コード

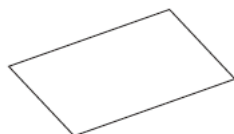


USBケーブル



ラベル

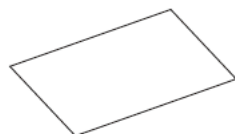
(ELP-L6242N-16×1巻)



クリーニングシート



かんたん設置ガイド
(本書)



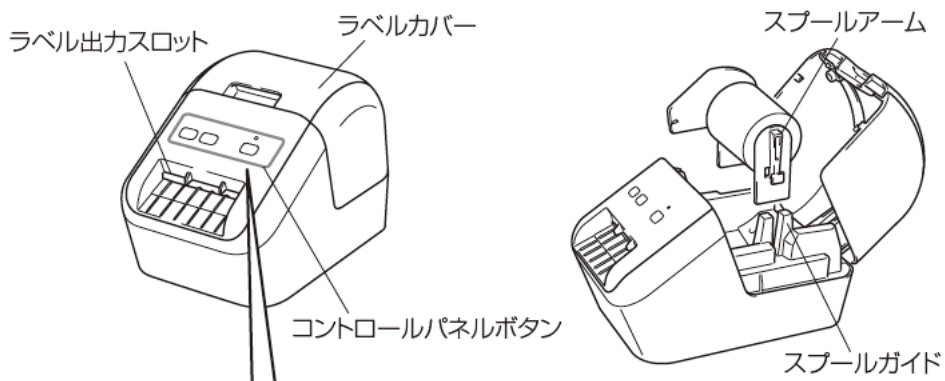
保証書兼お客様登録カード

ドライバ&ソフトウェア CD-ROM

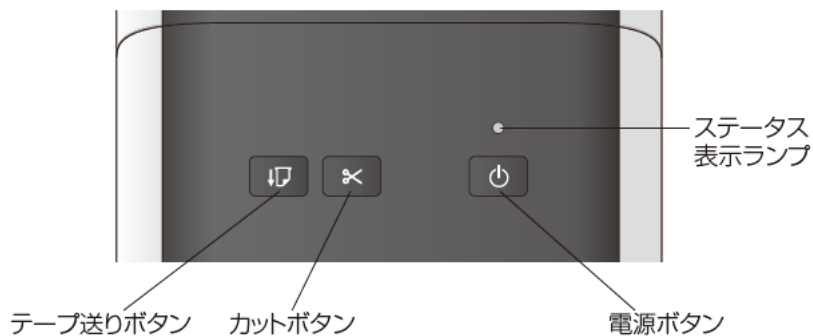


各部の名称

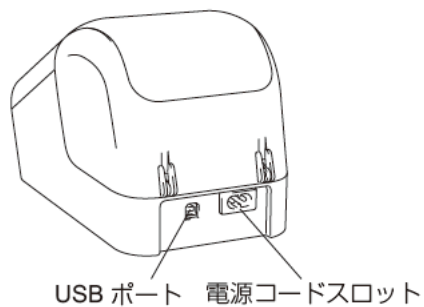
前面



コントロールパネルボタン

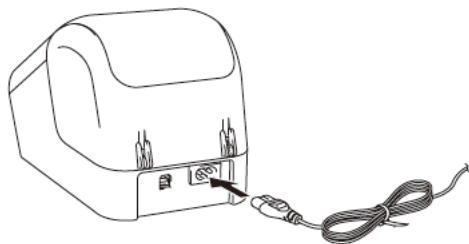


背面



電源コードを接続する

電源コードを本機に接続します。その後、電源コードを家庭用コンセントに差し込みます。



ラベルをセットする

- 1 必ず本機の電源が入っていないことを確認します。本機の前面にあるラベルカバーを持ち上げ、カバーを開きます。

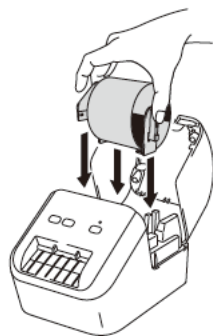
プラテン保護シートをラベル出力スロットから外します。



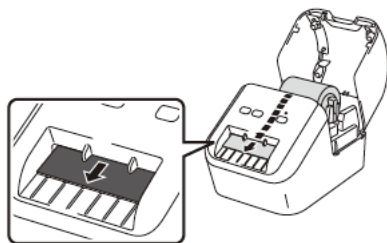
お願い

- プラテン保護シートは捨てないでください。
- 本機を使わないときはラベルカバーを持ち上げてラベルを抜いてください。印刷品質を保つためにラベル出力スロットにプラテン保護シートを挿入してください。

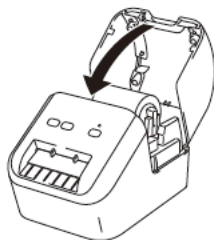
- 2** スプールガイドに沿ってラベルを挿入します。
ラベルのスパールームがスパールガイドにしっかりと挿入されていることを確認してください。



- 3** ラベルを差し込みます。
● ロールの先端をラベル出力スロットの内部へ差し込みます。
● 図のように、ラベル出力スロットにラベルの端が揃うまで引き出します。



- 4** ラベルカバーを閉じます。



お願い

- 本機に印字したラベルを残さないでください。紙詰まりを引き起こす原因となります。
- 本機を使用しないときは ラベルカバーを閉じて、ほこりやごみがたまらないようにしてください。

電源を入れる/ 切る

オン：(Ⓛ)電源ボタンを押して、電源を入れます。表示ランプが緑色に点灯します。
オフ：(Ⓛ)電源ボタンを長押しして、電源を切ります。



(Ⓛ) 電源ボタンを押して本体の電源を入れると、ラベルの先端が自動的に揃います。

お願い

本機の電源を切る場合は、オレンジ色の表示ランプが消えるまで電源コードを取り外さないでください。

表示ランプについて

表示ランプは本機の状態を示します。

表示ステータス	内容
点灯しない	電源 OFF
緑色に点灯	電源 ON
	テープ送りモード
	印刷中モード
	カット中モード
	クリーニング中
緑色に点滅	0.5 秒ごとに緑色に点滅する場合は、以下のいずれかのことが起こっています： ●印刷準備中モード ●パソコンから印刷データ受信 ●転送中
オレンジ色に点灯	ラベルカバーが空いています。すぐに閉めてください。 ラベルリセットモードがオンになっているか、リセット中にカットボタンが押されました。 本機のリセット方法については、「ユーザーズガイド」をご覧ください。
オレンジ色に点滅	0.5 秒ごとにオレンジ色に点滅する場合は以下のことが起こっています： クーリング中
赤色に点灯	ブートモード

表示ステータス	内容
赤色に点滅	1 秒ごとに赤色に点滅する場合は、以下のいずれかのことが起こっています： ●ラベル切れ ●フィードエラー ●本機を使用中にラベルカバーが開いた
	急速*に赤色に点滅している場合は、システムエラーが起こっています。
	1 秒間の消灯と急速*な赤色の点滅を繰り返す場合は、以下のエラーが起こっています： カッターエラー

*「急速」とは 0.3 秒ごとを意味します。

ソフトウェアとプリンタドライバーをパソコンにインストールする

パソコンから印刷するには、プリンタドライバー、P-touch Editor、その他にアプリケーションをパソコンにインストールする必要があります。

- ① 同梱のCD-ROMをパソコンに挿入します。
- ② 画面の手順に従ってインストールを行います。
 - (1)インストール対象選択では『MAX ELP-60N2』を選択します。
 - (2)インストール設定画面では、そのまま『OK』を選択します。
 - (3)使用許諾契約では、内容をよく読み、同意頂いてから『同意』を選択します。

※ 「MAX ELP-60N2セットアップ・・・」が表示された場合は、「次へ」を押します。
「Windows セキュリティ」が表示された場合は、『インストール』を押します。
「USBケーブルをお使いの方：」が表示されたら、表示されている説明の通り、本機とPCをUSBで接続し電源を入れます。
ドライバのインストールが完了したら、『完了』を押します。
「オンラインユーザー登録・・・」が表示された場合、
すぐにユーザー登録をする場合は『OK』
あとでユーザー登録をする場合は『キャンセル』を押します。
 - (4)インストールが完了したら『完了』を押して、ウィンドウを閉じます。

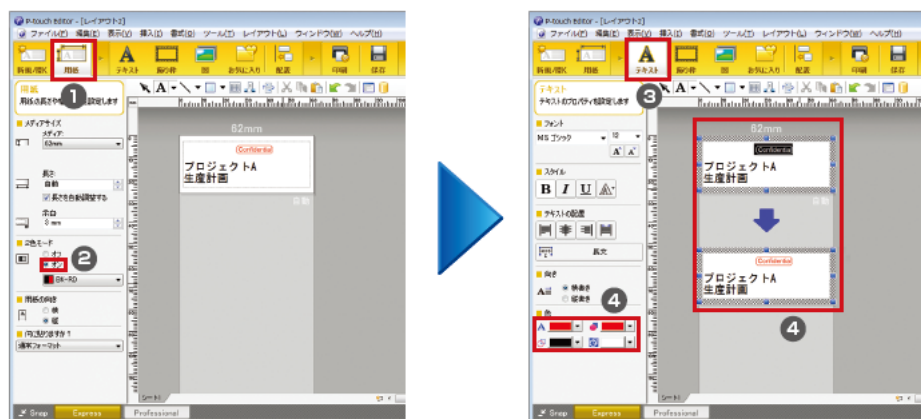
パソコンから印刷する

- 1 P-touch Editorを起動し、印刷したいデータを開きます。
- 2 ラベルデザインを編集します。
- 3 メニューバーから[ファイル]-[印刷]を選択するか、[印刷]アイコンをクリックします。

黒赤2色のレイアウトを作成する

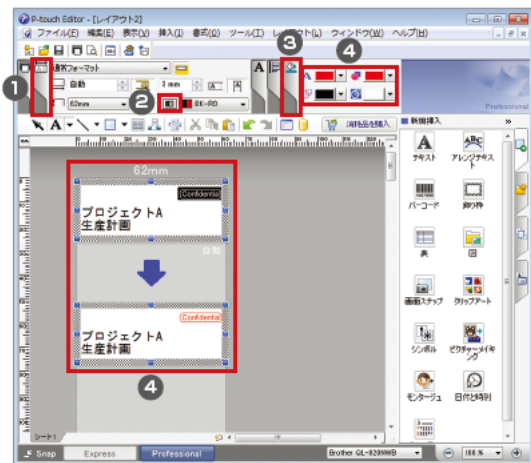
P-touch Editor 2色モードを使って作成する

■ [Expressモード]



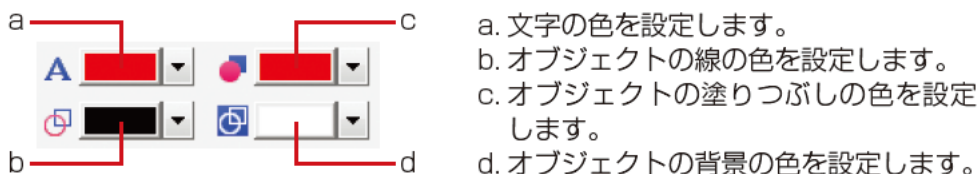
- 1 P-touch Editorの[用紙]タブを選択します。
- 2 2色モードを[ON]にします。
- 3 [テキスト]タブを選択します。
- 4 文字色などを設定します。詳細については、21ページの「④文字色などの設定について」を参照してください。

■ [Professionalモード]



- 1 P-touch Editorの[用紙]タブを選択します。
- 2 2色モードを[ON]にします。
- 3 [色]タブをクリックします。
[色]タブが表示されていない場合は、[表示]メニューから
[プロパティパレット] - [色]の順にクリックすると表示されます。
- 4 文字色などを設定します。詳細については、21ページの「**4**文字色などの設定について」を参照してください。

【4文字色などの設定について(Expressモード/Professionalモード共通)】



※c. 設定方法

- (1) 対象オブジェクトを右クリックし、[プロパティ]を選択
- (2) [描画]タブ - [塗りつぶし] - 種類：模様、パターン：黒塗りを選択
- (3) [色]タブ - [塗りつぶし]にて色を選択

※d. 設定方法

- (1) 対象エリアを右クリックし、[背景の設定]を選択
- (2) [描画]タブ - [塗りつぶし] - 種類：模様、パターンを選択
- (3) [色]タブ - [背景]にて色を選択

“2色モードで作成した印刷データ”と“単色モードで作成した印刷データ”は、データ構成が異なります。

2色ラベルを作成する際は、2色モードでデータ作成をしてください。

黒赤感熱ラベル(ELP-L6200NR-51)の特徴

- 赤と黒の2色に発色する、感熱ラベルです。
- 高温域は黒色に、低温域は赤色に発色します。
- 高温域の黒を発色する際に、文字の境界部分などは比較的熱がかからず、低温域の赤色が発色するため、輪郭部分が赤みを帯びます。
- また、黒印字は、黒単色ラベルに比べやや赤みを帯びた黒印字とあります。

黒赤印刷時に白い線が入る場合

- 1 ラベルをプリンタからはずしてください。
- 2 ローラーに用紙の切れ端がついていないか確認してください。
ついていた場合はユーザズガイドの「ローラーのお手入れ」を見ながら取り除いてください。
- 3 切れ端がついていない場合は、ラベルカバーを確実に閉じてください。
- 4 カットボタンを5秒以上長押ししてください。ローラーが回転するので、しばらくお待ちください。
- 5 ローラーの回転が止まったら、ラベルをセットしなおしてください。

主な仕様

製品仕様

項目	仕様
印刷方式	感熱方式
インターフェース	USB
サイズ	約 125 (W) × 142 (H) × 213 (D) mm
重量	約 1.15 kg (ラベルを除く)

動作環境

項目	仕様
動作温度	10℃～35℃
動作湿度	20%～80% (最大湿球温度 27℃)

消耗品一覧

商品名	ラベル形態	サイズ (mm)	枚数 / 巻	入数
ELP-L2942N-15	ダイカットラベル	幅 29 × ピッチ 42	700 枚	1 巻
ELP-L3948N-20	ダイカットラベル	幅 39 × ピッチ 48	620 枚	1 巻
ELP-L6242N-16	ダイカットラベル	幅 62 × ピッチ 42	700 枚	1 巻
ELP-L6257N-17	ダイカットラベル	幅 62 × ピッチ 57	530 枚	1 巻
ELP-L6200N-05	無定長ラベル	幅 62 (無定長)	34m / 巻	1 巻
ELP-L6200NR-51	無定長ラベル (黒赤)	幅 62 (無定長)	15m / 巻	1 巻

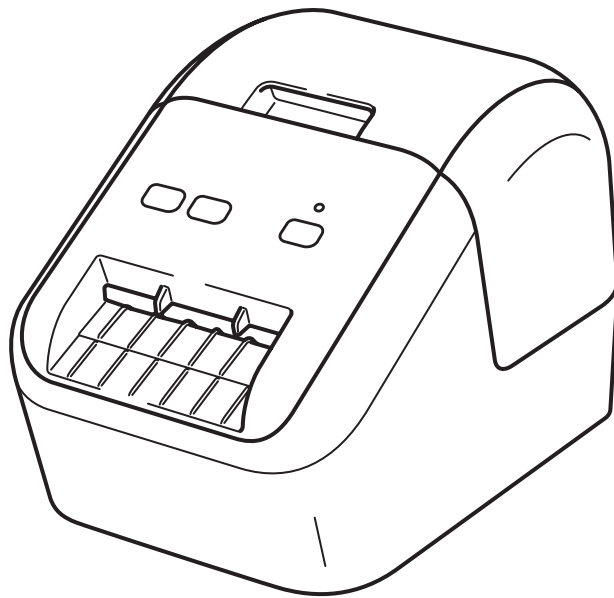
ユーザーサポートについて

- 保証書は本機に同梱されています。販売店・お買い上げ年月日等が記入されているかご確認ください。保証書、保証規定をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 本製品の仕様、取扱いに関するお問い合わせは
フリーダイヤル
0120-510-200
- 「ナンバーディスプレイ」を利用しています。
- ホームページアドレス
<http://www.max-ltd.co.jp/op/>

MAX®

Label Printer ELP-60N2

ユーザーズガイド



●最初に「かんたん設置ガイド」をお読みください。

はじめに

重要なお知らせ

- 本書の内容および本機の仕様は予告なく変更されることがあります。
- マックス株式会社は、本書に記載されている仕様および内容を予告なく変更する権利を保有し、出版物の誤植等の誤りを含む(ただし必ずしもこれに限定されない)記載内容によって生じた、いかなる損害(間接損害を含む)についても責任を負いません。
- 本書に掲載されている画面イメージは、お使いのパソコンのオペレーティングシステム、製品モデルおよびソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。
- 安全に正しくお使いいただけるよう、ご使用になる前に必ず本機に付属されているすべての文書をお読みください。
- 本書に掲載されているラベルプリンターのイラストは、お使いのラベルプリンターのものとは異なる場合があります。

取扱説明書の種類について

かんたん設置ガイド ¹	安全情報や本機の使用についての基本的な情報と困った時の対処方法が記載されています。
ユーザーズガイド(本書)	ユーザーズガイドには本機の設定や操作、困ったときの対処方法、お手入れの手順などが記載されています。

¹ 同梱されている紙面のマニュアル

目次

はじめに	i
重要なお知らせ	i
取扱説明書の種類について	i
安全にお使いいただくために	3
本書で使用されている記号	3
重要なお知らせ	5

本機を設定する

6

各部の名称	6
前面	6
背面	7
電源コードを接続する	8
ラベルをセットする	8
電源を入れる/切る	9

パソコンから印刷する(P-touch Editor)

10

ソフトウェアとプリンタードライバーをパソコンにインストールする	10
パソコンから印刷する	11
使用できるアプリケーション	11
パソコンからラベルを作成する	12
ラベルを貼る	13

本体設定を変更する

14

プリンター設定ツール	14
プリンター設定ツールをご使用になる前に	14
プリンター設定ツールを使用する	15
本体設定	17
設定ダイアログボックス	17
メニューバー	19
基本設定タブ	19
拡張設定タブ	20
複数のラベルプリンターに設定の変更を適用する	20

その他の機能

21

他のアプリケーションで2色印刷を設定する	21
分散印刷	22

ラベル作成ソフトウェア「P-touch Editor」の使用方法 25

P-touch Editor を起動する	25
P-touch Editor を使用して印刷する	27
2色印刷	29

ラベル管理ソフトウェア「P-touch Library」の使用方法 32

P-touch Library	32
P-touch Library を起動する	32
テンプレートを開いて編集する	33
テンプレートを印刷する	34
テンプレートを検索する	35

本機をリセットする 37

本機のボタンを使用してすべての設定を工場出荷時の設定にリセットする	37
プリンター設定ツールでデータをリセットする	37

お手入れ 38

本機外観のお手入れ	38
印字ヘッドのお手入れ	38
ローラーのお手入れ	39
ラベル出カスロットのお手入れ	41

困ったときは 42

概要	42
印刷の問題	43
表示ランプについて	45
こんなときには	47



製品仕様 48

本機の仕様	48
-------------	----

安全にお使いいただくために

本書で使用されている記号

本書では、以下の記号が使われています。

 警告	警告や指示を無視して製品を取り扱っていると、死亡または重傷につながる危険の可能性を示します。
 注意	回避しないと、軽度または中程度の負傷につながる危険の可能性を示します。

お願い 従うべき情報または指示を示します。これを無視した場合、損傷したりまたは正常な動作が妨げられたりするおそれがあります。

 操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。

その他のご注意

感熱紙ラベル

- マックス純正品をご使用ください。指定品以外の付属品や消耗品を使用しないでください。
- ラベルを貼る場所の表面が濡れていたり、汚れていたり、油がついていたりすると、ラベルがはがれやすくなります。表面を拭いてから貼ってください。
- ラベルは感熱紙を使用しております。紫外線・風・雨などにさらすと色があせたり、はがれたりする可能性があります。
- 直射日光・高温・湿気・ほこりを避けてください。冷暗所で保管してください。開封後はできるだけはやくご使用ください。
- 印字面を爪や金属で傷つけたり、水・汗・ハンドクリームなどが付着した手で触れたりしないでください。変色や色あせの原因となります。
- 人・動物・植物にラベルを貼らないでください。また、許可なく公共または私有のものにラベルを貼らないでください。
- ラベルの最後の部分は設計上ラベルスプールに貼り付いていないため、最後のラベルを正しくカットできない場合があります。この場合、残ったラベルを取り除き、新しいラベルを入れてから最後のラベルをやり直してください。

メモ：そのためパッケージに記載されているラベル枚数よりも多く含まれています。

- ラベルをはがす際に、ラベルの一部が表面に残る場合があります。
- ラベルを落下させないように注意してください。
- ラベルは感熱紙を使用しています。ラベルおよび印字の両方が日光と熱で退色します。耐久性が必要となる屋外での使用には、ラベルを使用しないでください。
- 場所、材質、環境により、ラベルがはがれにくくなったり、変色や、他の物に色移りすることがあります。ラベルを貼る前に周囲の条件や材質を確かめてください。ラベルを貼り付ける前に、貼り付けたい面の目立たない部分にラベルの小片を貼り付けてテストしてください。
- 印刷結果が期待通りにならない場合は、プリンタードライバーまたはプリンター設定ツールの調整オプションを使用してください。

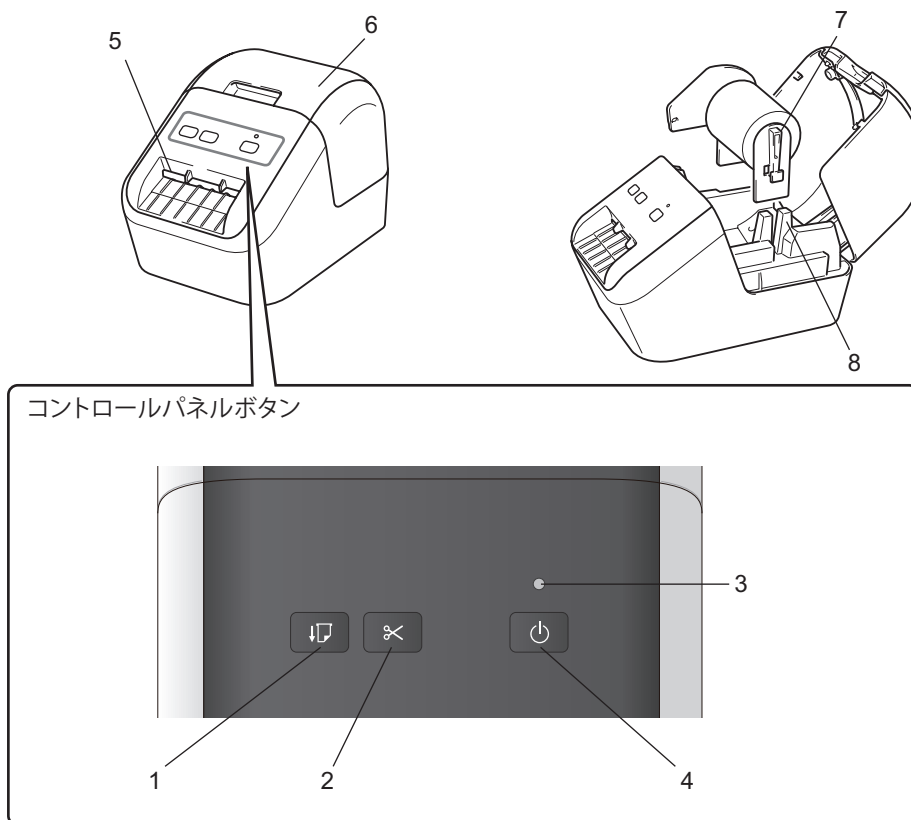
重要なお知らせ

- 本書のWindows[®]7 はすべてのバージョンのWindows[®] 7 を表します。
- 本書のWindows[®]8 はすべてのバージョンのWindows[®] 8 を表します。
- 本書のWindows[®]8.1 はすべてのバージョンのWindows[®] 8.1 を表します。
- 本書のWindows[®]10 は、Windows[®] 10 Home、Windows[®] 10 Pro、Windows[®] 10 Enterprise、およびWindows[®] 10 Education を表します。
本書のWindows[®]10 は、Windows[®] 10 Mobile、Windows[®] 10 Mobile Enterprise、Windows[®] 10 IoT Core を含みません。

本機を設定する

各部の名称

前面



1 テープ送りボタン

2 カットボタン

3 ステータス表示ランプ

4 電源ボタン

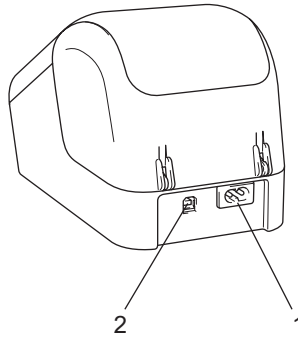
5 ラベル出カスロット

6 ラベルカバー

7 スプールアーム

8 スプールガイド

背面

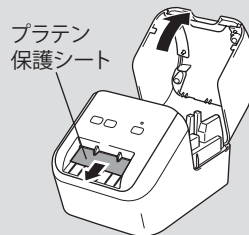


1 電源コードスロット

2 USB ポート

お願い

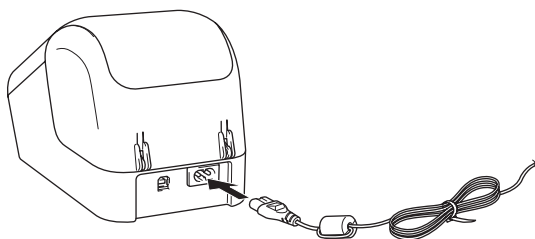
- 本機をご使用になる前に、必ず次の手順でプラテン保護シートを取り除いてください。
 - (1) 必ず本機の電源が入っていないことを確認します。
本機の前面にあるラベルカバーを持ち上げ、カバーを開きます。
 - (2) プラテン保護シートをラベル出カスロットから外します。



- プラテン保護シートは捨てないでください。
- 本機を使わないときはラベルカバーを持ち上げてラベルを抜いてください。印刷品質を保つためにラベル出カスロットにプラテン保護シートを挿入してください。

電源コードを接続する

電源コードを本機に接続します。その後、電源コードを家庭用コンセントに差し込みます。

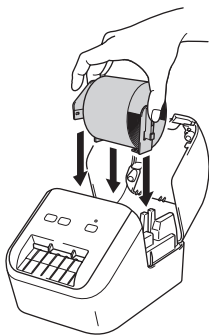


ラベルをセットする

- 1 必ず本機の電源が入っていないことを確認します。
本機の前面にあるラベルカバーを持ち上げ、カバーを開きます。

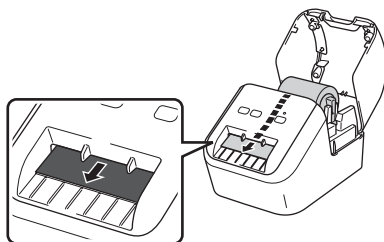


- 2 スプールガイドに沿ってラベルを挿入します。
ラベルのスプールアームがスプールガイドにしっかりと挿入されていることを確認してください。

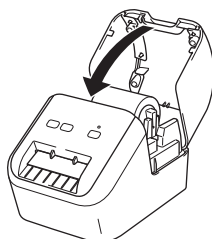


3 ラベルを差し込みます。

- ロールの先端をラベル出力スロットの内部へ差し込みます。
- 図のように、ラベル出力スロットにラベルの端が揃うまで引き出します。



4 ラベルカバーを閉じます。



お願い

- 本機に印字したラベルを残さないでください。紙詰まりを引き起こす原因となります。
- 本機を使用しないときは、ラベルカバーを閉じてほこりやごみがたまらないようにしてください。

電源を入れる/切る

オン：(⏻)電源ボタンを押して、電源を入れます。表示ランプが緑色に点灯します。

オフ：(⏻)電源ボタンを長押しして、電源を切ります。

メモ

- ダイカットラベルを装着しているとき、(⏻)電源ボタンを押して本体の電源を入れると、ダイカットラベルの先端が自動的に揃います。

お願い

- 本機の電源を切る場合は、オレンジ色の表示ランプが消えるまで電源コードを抜かないでください。

パソコンから印刷する(P-touch Editor)

ソフトウェアとプリンタードライバーをパソコンにインストールする

Windows® パソコンから印刷するには、プリンタードライバー、P-touch Editor、その他のアプリケーションをパソコンにインストールする必要があります。

- 1 同梱のCD-ROMをパソコンに挿入します。
- 2 画面の手順に従ってインストールを行います。
 - (1)インストール対象選択では「MAX ELP-60N2」を選択します。
 - (2)インストール設定情報では、そのまま「OK」を選択します。
 - (3)使用許諾契約では、内容をよく読み、同意頂いてから「同意」を選択します。
 - ※ 「MAX ELP-60N2セットアップ・・・」が表示された場合は、「次へ」を押します。
 - 「Windows セキュリティ」が表示された場合は、「インストール」を押します。
 - 「オンラインユーザー登録・・・」が表示された場合、すぐにユーザー登録する場合は「OK」、あとでユーザー登録をする場合は「キャンセル」を押します。
 - (4)インストールが完了したら「完了」を押して、ウインドウを閉じます。

パソコンから印刷する

使用できるアプリケーション

本機を効果的に使用するために、多くのアプリケーションと機能が利用できます。

アプリケーション	機能
P-touch Editor	描画ツールが付属されており、さまざまな異なるフォントやスタイル、フレーム、インポートされた画像、バーコードなどを含む複雑なレイアウトを印刷します。
P-touch Library	P-touch Editor テンプレートを管理、印刷します。 このアプリケーションは P-touch Editor にインストールされています。
プリンター設定ツール	本機のデバイス設定をパソコンから指定します。

機能	機能
分散印刷	多数のラベルを印刷する場合、複数のラベルプリンターに印刷を配分することができます。 同時に印刷を行うので、印刷時間を短縮することができます。 詳細については、22 ページの「分散印刷」を参照してください。

パソコンからラベルを作成する

本機にはさまざまな印刷方法があります。



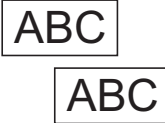
ここでは、P-touch Editor を使用してパソコンから印刷する手順について説明します。

- 1 P-touch Editor を起動し、印刷する文書を開きます。
- 2 ラベルのデザインを作成します。
- 3 カットオプションを確認します。
- 4 [ファイル]を選択し、メニューバーから[印刷]を選択するか、[印刷]アイコンをクリックします。

カットオプション

カットオプションを使用すると、印刷時にアイテムの給紙方法とカット方法を指定できます。プリンタードライバーを使用して、パソコンから印刷するときのカットオプションを選択します。

ラベルカットオプション一覧表

オートカット	カットアットエンド	仕上がりイメージ
×	○	
×	×	
○	○ / ×	

ラベルを貼る

- 1 ラベルから裏紙をはがします。
- 2 ラベルの位置を決め、指で上から下にしっかりと押さえながらラベルを貼り付けます。



メモ

- 表面が濡れている、汚れているまたは平らではない場合、ラベルを貼り付けるのが難しい場合があります。そのような場所に貼ると簡単にはがれてしまうことがあります。

本体設定を変更する

プリンター設定ツール

パソコンのプリンター設定ツールを使用して、本機の本体設定を指定します。

お願い

- プリンター設定ツールは、対応した弊社のプリンターでのみ使用できます。

プリンター設定ツールをご使用になる前に

- 電源コードが本機と電源コンセントに接続されていることを確認してください。
- プリンタードライバーが正しくインストールされ、印刷できることを確認してください。
- USB ケーブルで本機とパソコンを接続します。

プリンター設定ツールを使用する

1 本機をパソコンに接続します。

2 プリンター設定ツールを起動します。

■ Windows® 7 の場合

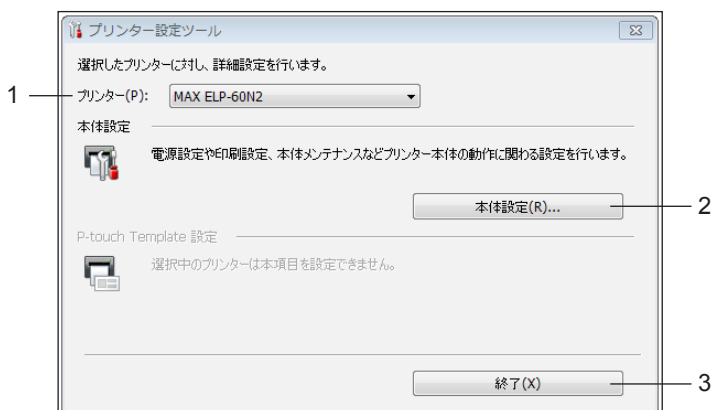
[スタート]-[すべてのプログラム]-[MAX]-[Label Printer]-[Printer Setting Tool]の順にクリックします。

■ Windows® 8 / Windows® 8.1 の場合

アプリ画面で、[Printer Setting Tool]をクリックします。

■ Windows® 10 の場合

[スタート]-[MAX]-[Label Printer]-[Printer Setting Tool]の順にクリックします。メイン画面が表示されます。



1 プリンター

接続されているプリンターを表示します。

2 本体設定

電源設定やプリンター設定など、本機の本体設定を指定します。

3 終了

画面を閉じてください。

- 3 [プリンター]の横に、設定するラベルプリンターが表示されていることを確認します。別のラベルプリンターが表示された場合は、ドロップダウンリストから目的のラベルプリンターを選択します。



- ラベルプリンターが1台しか接続されていない場合は、そのラベルプリンターのみが使用可能であるため、選択する必要はありません。

- 4 変更する設定を選択し、ダイアログボックスで設定を指定または変更します。
設定ダイアログボックスの詳細については、17 ページの「本体設定」を参照してください。

- 5 [設定]、次に[終了]をクリックして、本機に設定を適用します。

- 6 [終了]をクリックします。

お願い

- 本機が次の印刷ジョブを待っているときにのみ、プリンター設定ツールを使用して設定します。ジョブを処理している間に設定しようとする、本機が誤動作する可能性があります。

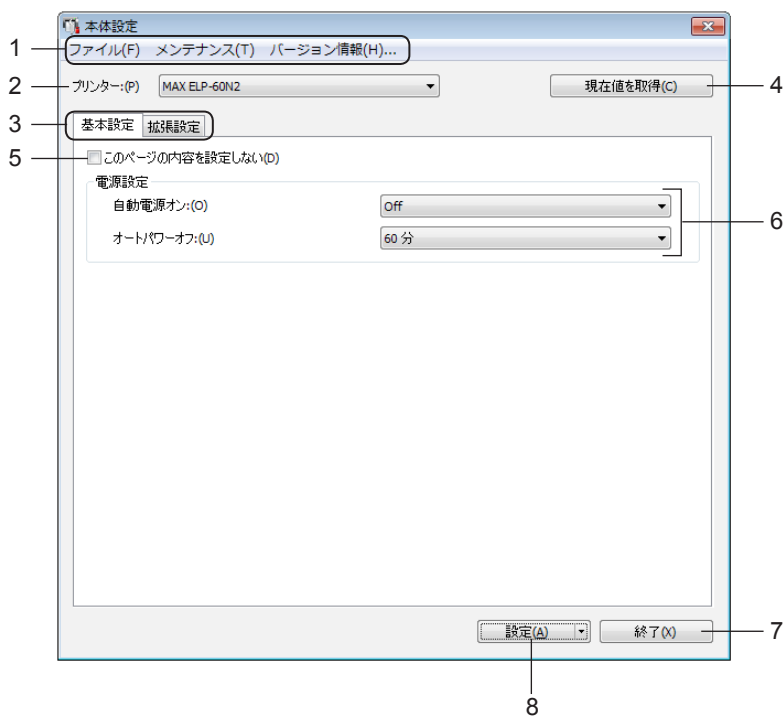
本体設定

プリンター設定ツールの [本体設定] を使用して、本機とパソコンをUSB ケーブルで接続するときのプリンター設定を指定または変更します。1台のラベルプリンターの本体設定を変更だけでなく、複数のラベルプリンターに同じ設定を適用することもできます。

パソコンのアプリケーションから印刷する場合、プリンタードライバからさまざまな印刷設定を指定できます。ただし、プリンター設定ツールの [本体設定] を使用すると、より高度な設定を指定することができます。

[本体設定] を開くと、本機の現在の設定内容が読み込まれ、表示されます。現在値を取得できなかった場合は、前の設定が表示されます。現在値を取得できず、以前の設定が指定されていなかった場合、本機の工場出荷時の設定が表示されます。

設定ダイアログボックス



お願い

- タブを表示するには、パソコンまたは本機の管理者権限が必要です。
- 本機の管理者権限は、[プリンターのプロパティ]の[セキュリティ]タブで確認できます。

1 メニューバー

リストから各メニューに含まれるコマンドを選択します。

2 プリンター


設定するラベルプリンターを指定します。

本機が1台しか接続されていない場合は、そのプリンターのみが表示されるため、選択する必要はありません。

3 設定タブ


指定または変更できる設定が含まれています。



- タブに  が表示されている場合、そのタブの設定は指定または変更できません。さらに、[設定] をクリックしても、そのタブの設定は本機に適用されません。また、[コマンドファイルに保存] または [エクスポート] コマンドを使用すると、タブの設定が保存されず、エクスポートもされません。


4 現在値を取得

現在接続されているラベルプリンターから設定を取得し、ダイアログボックスに表示します。

 の付いたタブのパラメーター設定も取得されます。

5 このページの内容を設定しない

このチェックボックスを選択すると、タブに  が表示され、設定を指定または変更できなくなります。

[設定] をクリックしても、 が表示されているタブの設定は本機に適用されません。また、[コマンドファイルに保存] または [エクスポート] コマンドを使用すると、タブの設定は保存されず、エクスポートもされません。

6 パラメーター

現在の設定内容を表示します。

7 終了

[本体設定] を終了し、プリンター設定ツールのメイン画面に戻ります。

8 設定

本機に設定を適用します。

指定した設定をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンリストから [コマンドファイルに保存] を選択します。

メニューバー

設定ダイアログボックスのメニュー項目について説明します。

[ファイル]メニュー

- プリンターへ設定する
本機に設定を適用します。
[設定]をクリックしたときと同じ操作を行います。
- 設定の確認
現在の設定内容を表示します。
- 設定内容をコマンドファイルに保存する
指定された設定内容をコマンドファイルに保存します。
[設定]ドロップダウンリストから[コマンドファイルに保存]を選択した場合と同じ操作を行います。
- インポート
エクスポートされたファイルをインポートします。
- エクスポート
現在の設定をファイルに保存します。

[メンテナンス]メニュー

- 工場出荷設定に戻す
すべてのラベルプリンターの設定を工場出荷時の設定に戻します。
- オプション設定
[起動時に現在値を取得できなかった場合、エラーメッセージを表示しない] チェックボックスを選択すると、次回からメッセージが表示されません。

[バージョン情報]メニュー

バージョン情報を表示します。

基本設定タブ

設定ダイアログボックスの基本設定タブについて説明します。

[電源設定]

- 自動電源オン
電源コードが電源コンセントに接続されているときに本機の電源を自動的にオンにするかどうかを指定します。
利用可能な設定：[オン]、[オフ]
- オートパワーオフ(AC/DC)
本機を電源コンセントに接続したときに自動的にオフになるまでの時間を指定します。
利用可能な設定：[オフ]、[10/20/30/40/50/60 分]

拡張設定タブ

設定ダイアログボックスの拡張設定タブについて説明します。

[印刷設定]

●印刷の濃さ[黒]

黒色の濃度を設定します。

利用可能な設定： [+6/+5/+4/+3/+2/+1/0/-1/-2/-3/-4/-5/-6]

●印刷の濃さ[赤]

赤色の濃度を設定します。

利用可能な設定： [+6/+5/+4/+3/+2/+1/0/-1/-2/-3/-4/-5/-6]

[セキュリティ]

●印刷後の印字データ

印刷後に印字データを削除するかどうかを指定します。

利用可能な設定： [消去しない]、[消去する]

複数のラベルプリンターに設定の変更を適用する

- 1 最初のラベルプリンターに設定を適用した後、パソコンから切断し、2台目をパソコンに接続します。
- 2 [プリンター]ドロップダウンリストから新しく接続したラベルプリンターを選択します。
- 3 [設定] をクリックします。最初のラベルプリンターに適用された同じ設定が2台目のラベルプリンターに適用されます。
- 4 設定を変更したいすべてのラベルプリンターに対して手順① - ③を繰り返します。



- 現在の設定をファイルに保存するには、[ファイル]-[エクスポート]をクリックします。
[ファイル]-[インポート] をクリックし、エクスポートした設定ファイルを選択することで、別のラベルプリンターに同じ設定を適用することができます。詳細については、17 ページの「本体設定」を参照してください。

その他の機能

他のアプリケーションで2色印刷を設定する

P-touch Editor 以外のアプリケーションから2色印刷を行う場合は、以下の手順に従ってください。

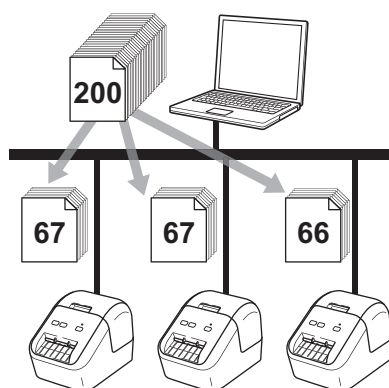
- 1 [デバイスとプリンター]画面を開き、[ELP-60N2]を選択して右クリックします。
[プリンターのプロパティ]をクリックします。
- 2 [全般]タブを選択し、[基本設定]ボタンをクリックします。
- 3 [拡張設定]タブの[カラー]セクションで[2色(黒赤)]を選択します。

分散印刷

多数のラベルを印刷する場合、複数のラベルプリンターに印刷を配分することができます。同時に印刷を行うので、印刷時間を短縮することができます。



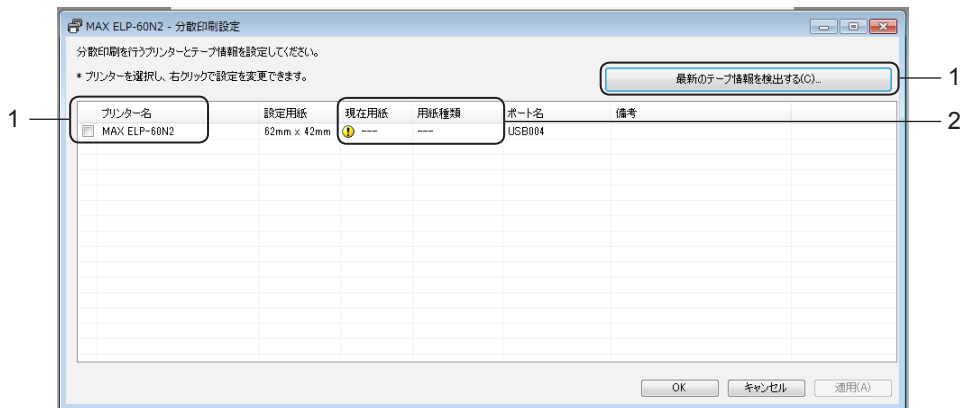
- 印刷は、USB 接続を経由して接続されたラベルプリンターに配分することができます。
- ページ数は、選択したラベルプリンター間で自動的に分割されます。指定されたページ数がラベルプリンター間で均等に分割できない場合、手順④で印刷設定を指定した時にダイアログボックスに一覧表示される順に割り当てられます。



- 1 P-touch Editor の[ファイル]メニューから[印刷]をクリックします。
- 2 [プロパティ]をクリックします。
- 3 [拡張設定] タブをクリックし、[分散印刷を適用する] チェックボックスを選択して、[設定] をクリックします。



4 [分散印刷設定]ダイアログボックスで、分散印刷に使用するラベルプリンターを選択します。



- (1) [最新のテープ情報を検出する]をクリックします。
- (2) [現在用紙]および[用紙種類]の下に検出された現在の本体情報が表示されます。
- (3) [プリンター名]の横にあるチェックボックスで使用するものを選択します。



- 選択したラベルの幅が[現在用紙]に表示されている幅と異なる場合、アイコンが表示されます。
[設定用紙]で指定したラベル幅でラベルプリンターをロードします。

5 ラベルサイズを指定します。

A. ラベルプリンターが1つだけ選択されている場合

手順④の[分散印刷設定]ダイアログボックスで、設定を指定するラベルプリンターを選択し、ダブルクリックするか、または右クリックして[設定]をクリックします。[設定用紙]ドロップダウンリストから、ラベルサイズを選択します。



- 手順④の[分散印刷設定]ダイアログボックスに表示される情報は、[備考]欄で入力できます。

B. 複数のラベルプリンターが選択されている場合

手順④の[分散印刷設定]ダイアログボックスで、設定を指定するラベルプリンター(複数)を選択し、右クリックして[設定]をクリックします。[設定用紙]ドロップダウンリストから、ラベルサイズを選択します。同じラベルサイズ設定が、選択したすべてのラベルプリンターに適用されます。



- 複数台を設定する場合は、[印刷設定]と[備考]欄は使用できません。

- 6 [OK]をクリックして、ラベルサイズ設定画面を閉じます。
- 7 [OK]をクリックして、[分散印刷設定]画面を閉じます。
- 8 [OK]をクリックして、[プロパティ]画面を閉じます。
分散印刷設定が終了しました。
- 9 P-touch Editorの[印刷]ボタンをクリックすると、分散印刷が開始されます。



- USB ハブまたはプリントサーバーを使用して接続されているラベルプリンターの情報が検出できない場合があります。印刷する前に、手動で設定を入力し、ラベルプリンターで印刷できるかどうかを確認します。
- 実際にお使いの環境で接続テストを実行することをお勧めします。情報技術管理者または管理者に確認してください。

ラベル作成ソフトウェア 「P-touch Editor」の使用方法

パソコンでラベルプリンターを使用するには、ラベル作成ソフトウェア「P-touch Editor」とプリンタードライバーをインストールする必要があります。
製品を選択し、[ソフトウェアダウンロード]を選択します。

P-touch Editor を起動する

1 P-touch Editor を起動します。

■ Windows® 7 の場合

[スタート] ボタンから、[すべてのプログラム]-[MAX P-touch]-[P-touch Editor 5.2]をクリックするか、またはデスクトップの[P-touch Editor 5.2]アイコンをダブルクリックします。

■ Windows® 8 / Windows® 8.1 の場合

[アプリ]画面で[P-touch Editor 5.2]をクリックするか、またはデスクトップの[P-touch Editor 5.2]をダブルクリックします。

■ Windows® 10 の場合

[スタート] ボタンから、[MAX P-touch] - [P-touch Editor 5.2] をクリックするか、またはデスクトップの[P-touch Editor 5.2]をダブルクリックします。

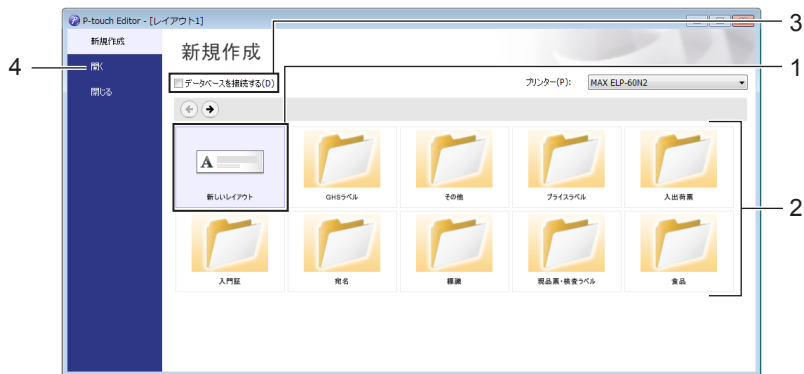


2 P-touch Editor が起動したら、新しいレイアウトを作成するか既存のレイアウトを開くかを選択します。



- 起動時のP-touch Editor の動作を変更するには、P-touch Editor のメニューバーで[ツール]-[オプション]をクリックして、[オプション]ダイアログボックスを表示します。左側で、[全般]見出しを選択してから、[起動時の設定]下の[動作]リストボックスで希望の設定を選択します。デフォルト設定は、[新規ビューを表示]です。

3 表示されたオプションを1つ選択します。

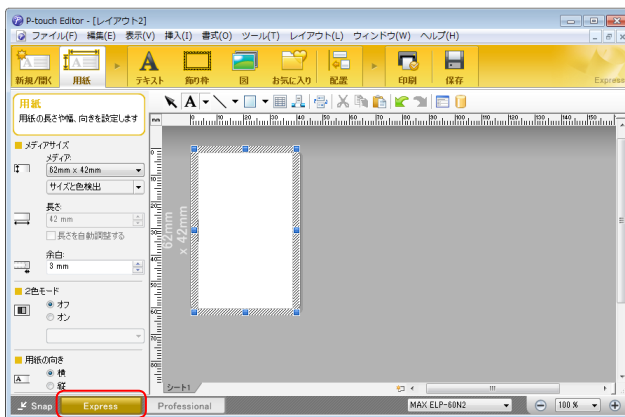


- (1) 新しいレイアウトを作成するには、[新しいレイアウト] をダブルクリックするか、[新しいレイアウト]を選択して[→]をクリックします。
- (2) プリセットレイアウトを使用して新しいレイアウトを作成するには、希望のカテゴリボタンをダブルクリックするか、希望のカテゴリボタンを選択して[→]をクリックします。
- (3) プリセットレイアウトをデータベースに接続するには、[データベースを接続する]の隣のチェックボックスを選択します。
- (4) 既存のレイアウトを開くには、[開く]をクリックします。

P-touch Editor を使用して印刷する

■ Express モード

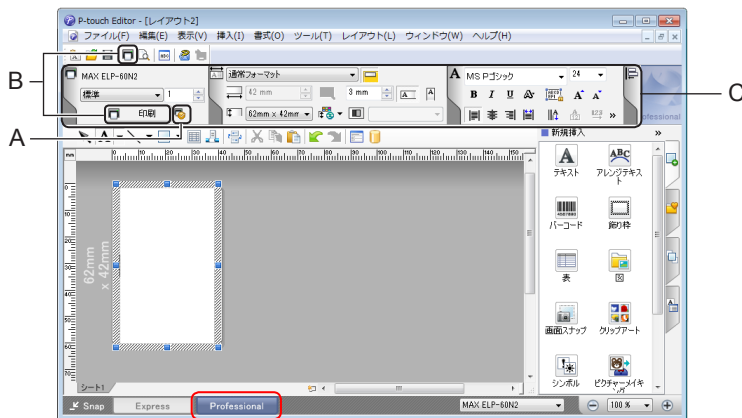
このモードでは、テキストや画像を含んだレイアウトを素早く作成できます。



メニューバーの[ファイル]から[印刷]を選択するか、または[印刷]アイコンをクリックすることで印刷できます。印刷する前に[印刷]画面で印刷設定を実施してください。

■ Professional モード

このモードでは、幅広い高度なツールとオプションを使用して、レイアウトを作成できます。



メニューバーの[ファイル]から[印刷]を選択するか、または[印刷]アイコン(A)をクリックすることで印刷できます。印刷する前に[印刷]画面で印刷設定を実施してください。

さらに、[印刷]アイコン(B)をクリックすると、印刷設定を変更せずに印刷を開始できます。

テキストなどオブジェクトの属性を設定するには、プロパティパレット(C)を表示させます。

メニューバーの[表示]から[プロパティパレット]をクリックし、表示させたいプロパティパレットを選択します。

画面上に表示されたタブをクリックすると、プロパティパレットが表示されます。

■ Snap モード

このモードでは、パソコンの画面表示の全部または一部を取り込み、画像として印刷し、今後使用するために保存することができます。

1 [Snap]モード選択ボタンをクリックします。

[Snap モードの説明] ダイアログボックスが表示されます。



2 [OK]をクリックします。

Snap モードパレットが表示されます。

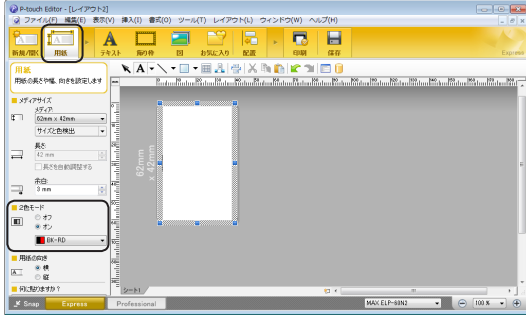


2色印刷

本機では2色印刷が可能です。

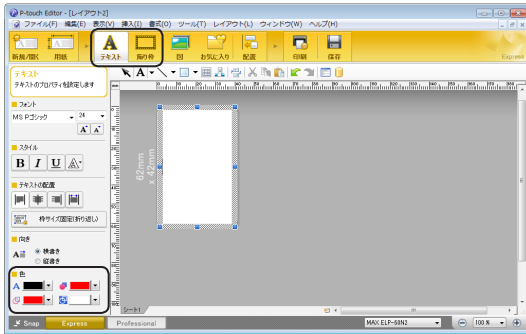
P-touch Editor により設定する


■ Express モード



1  [用紙] を選択すると2色モードが表示されます。

2 [2色モード]で[オン]を選択します。



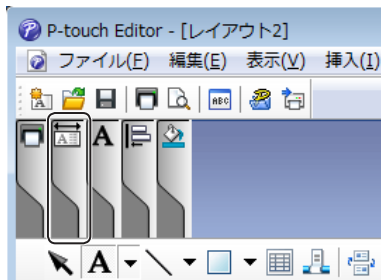
3  [テキスト] を選択するとテキストの色を編集できます。

4  [飾り枠] を選択するとフレームの色を編集できます。



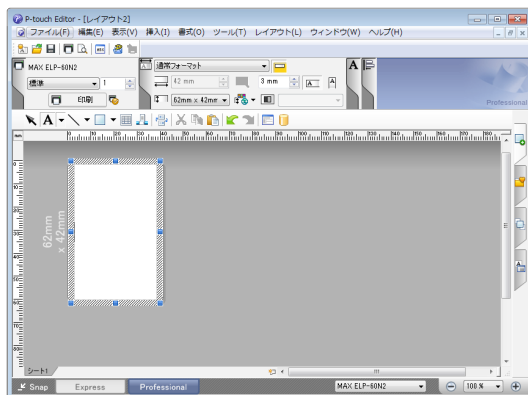
- テキストの色を編集するには、**A** [選択テキストの文字色を設定] を使用します。
- 囲まれた領域を塗りつぶす色を編集するには、**[塗りつぶしの色の変更]** を使用します。
色を変更するには、以下の手順に従ってください：
 - 1) 対象オブジェクトを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
 - 2) [描画] タブの [塗りつぶし] 枠内で、種類：模様、パターン：任意のパターンを選択します。
 - 3) [色] タブの [塗りつぶし] で色を選択します。
- 線の色を編集するには、**[線の色の変更]** を使用します。
- オブジェクトの背景色を編集するには、**[オブジェクトの背景色の変更]** を使用します。
背景色を変更するには、以下の手順に従ってください：
 - 1) 対象エリアを右クリックし、[背景の設定] をクリックします。
 - 2) [描画] タブの [塗りつぶし] 枠内で、種類：模様、パターン：任意のパターンを選択します。
 - 3) [色] タブの [背景] で色を選択します。

■ Professional モード

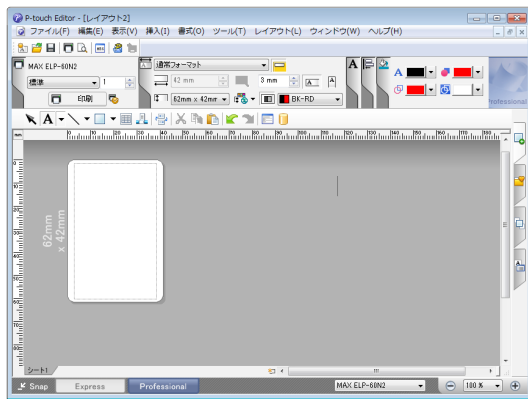


- 1 **[用紙]** タブをクリックすると、詳細な項目が表示されます。

[用紙] が表示されていない場合は、メニューバーの [表示] から [プロパティパレット] をクリックして、[用紙] を選択します。



- 2 **アイコン** をクリックすると、右側に **BK-RD** が表示されます。



3 [色]タブをクリックします。

が表示されていない場合は、メニューバーの[表示]から[プロパティパレット]をクリックして、[色]を選択します。

- テキストの色を編集するには、 [選択テキストの文字色を設定]を使用します。
- 囲まれた領域を塗りつぶす色を編集するには、 [塗りつぶしの色の変更]を使用します。
色を変更するには、以下の手順に従ってください：
 - 1) 対象オブジェクトを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
 - 2) [描画] タブの [塗りつぶし] 枠内で、種類：模様、パターン：任意のパターンを選択します。
 - 3) [色]タブの [塗りつぶし]で色を選択します。
- 線の色を編集するには、 [線の色の変更]を使用します。
- オブジェクトの背景色を編集するには、 [オブジェクトの背景色の変更]を使用します。
背景色を変更するには、以下の手順に従ってください：
 - 1) 対象エリアを右クリックし、[背景の設定] をクリックします。
 - 2) [描画] タブの [塗りつぶし] 枠内で、種類：模様、パターン：任意のパターンを選択します。
 - 3) [色]タブの[背景]で色を選択します。

メモ

- 明るさ、濃さ、しきい値(赤の範囲)はドライバー設定で調整することができます。
- 黒/赤の印刷の濃度はプリンター設定ツールで調整できます。
- 2色印刷を使用する場合、高解像度モード印刷をすることはできません。

ラベル管理ソフトウェア 「P-touch Library」の使用方法

P-touch Library

このプログラムでは、P-touch Editor テンプレートを管理したり、印刷したりできます。

P-touch Library を起動する

■ Windows® 7 の場合

[スタート] ボタンから、[すべてのプログラム]-[MAX P-touch]-[P-touch ツール]-[P-touch Library 2.3] をクリックします。

■ Windows® 8 / Windows® 8.1 の場合

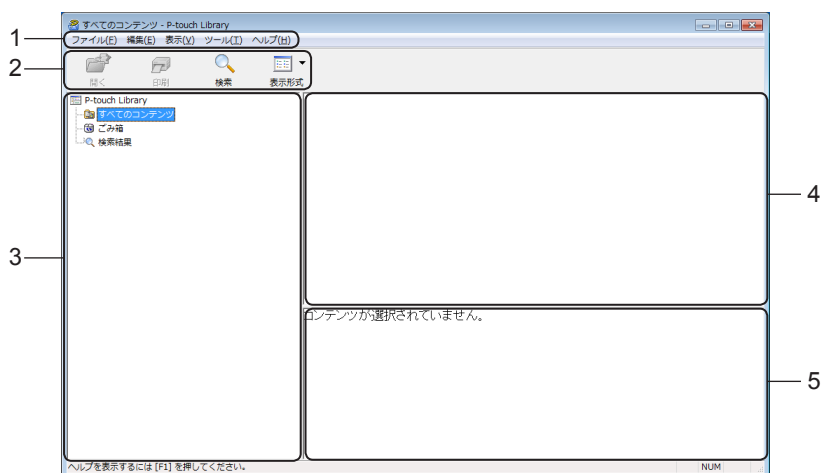
[アプリ] 画面で [P-touch Library 2.3] をクリックします。

■ Windows® 10 の場合

[スタート] ボタンから、[MAX P-touch] 下の [P-touch Library 2.3] をクリックします。

P-touch Library が起動すると、メイン画面が表示されます。

メイン画面



1 メニューバー

機能に応じて各メニュータイトル([ファイル]、[編集]、[表示]、[ツール]、および[ヘルプ])下にグループ化された、利用可能なすべての機能にアクセスできます。

2 ツールバー

頻繁に使用されるコマンドへアクセスできます。

3 フォルダー表示

フォルダーのリストを表示します。フォルダーを選択すると、選択したフォルダーのテンプレートがテンプレートリストに表示されます。

4 テンプレートデータリスト

選択されたフォルダー内のテンプレートリストを表示します。

5 プレビュー

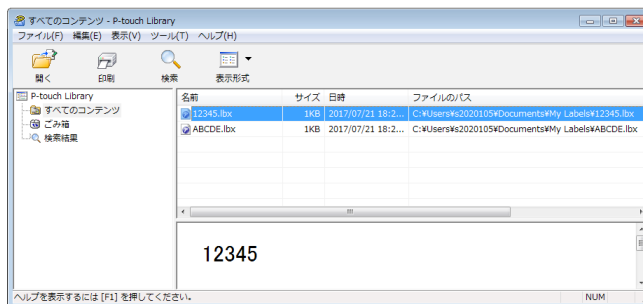
テンプレートリストで選択されたテンプレートのプレビューを表示します。

ツールバーアイコンの説明

アイコン	ボタン名	機能
	開く	選択したテンプレートデータを開きます。
	印刷	ラベルプリンターで選択したテンプレートを印刷します。
	検索	P-touch Library に登録されているテンプレートを検索できます。
	表示形式	ファイル表示形式を変更します。

テンプレートを開いて編集する

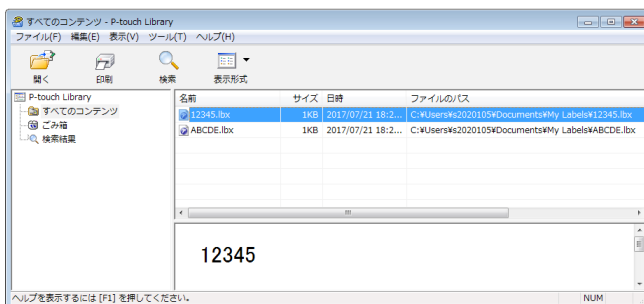
開く、または編集するテンプレートを選択して、[開く]をクリックします。



テンプレートに関連したプログラムが起動して編集が可能になります。

テンプレートを印刷する

印刷するテンプレートを選択して、[印刷]をクリックします。

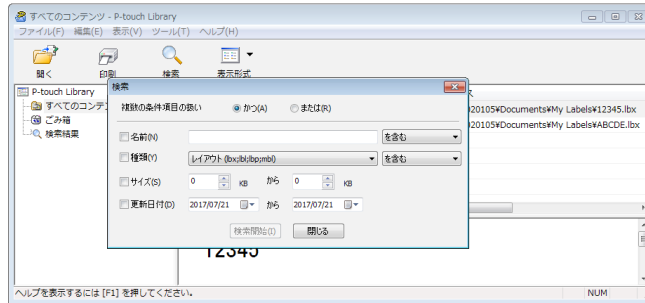


接続しているラベルプリンターから印刷されます。

テンプレートを検索する

P-touch Library に登録されているテンプレートを検索できます。

- 1 **[検索]**をクリックします。
[検索]ダイアログボックスが表示されます。



- 2 **検索条件を指定します。**
次の検索条件が使用できます。

設定	詳細
複数のパラメーター	複数の基準が指定されたときにプログラムがどのように検索するかを決定します。 [AND] を選択すると、プログラムはすべての条件を満たすファイルを検索します。 [OR] を選択すると、条件のいずれかを満たすファイルが検索されます。
名前	ファイル名を指定してテンプレートを検索します。
タイプ	ファイルタイプを指定してテンプレートを検索します。
サイズ	ファイルサイズを指定してテンプレートを検索します
日付	ファイル日付を指定してテンプレートを検索します。

- 3 **[検索を開始]**をクリックします。
検索が始まります。
検索結果が画面に表示されます。

4 [検索]ダイアログボックスを閉じます。

検索結果を確認するには、フォルダー表示の[検索結果]をクリックします。



- テンプレートを [すべてのコンテンツ] フォルダーまたはフォルダーリストにドラッグアンドドロップして、テンプレートをP-touch Library に登録することができます。また、次の手順を使用して、P-touch Editor を設定して、テンプレートをP-touch Library に自動的に登録することもできます。
 - (1) P-touch Editor メニューから、[ツール]-[オプション]を選択します。
 - (2) [オプション]ダイアログボックスで、[全般]タブの[登録条件の設定]をクリックします。
 - (3) P-touch Editor で作成したテンプレートを登録するタイミングを選択し、[OK] をクリックします。

本機をリセットする

本機の動作がうまくいかない場合やすべての保存済みラベルファイルを削除したい場合は、初期設定に戻すことができます。

本機のボタンを使用してすべての設定を工場出荷時の設定にリセットする

本機をリセットするには、次の手順を実施します。

- 1 本機の電源を切ります。
- 2 (⏻) 電源ボタンを長押ししながら、(✂) カットボタンを押し、3秒くらいでカットボタンを離します。
ステータス表示ランプがオレンジ色に点灯します。
- 3 (⏻) 電源ボタンを押し続けたまま、(✂) カットボタンを3回押し、本体設定を含むすべての設定を工場出荷時の設定にリセットします。
ステータス表示ランプがオレンジ色に点灯します。
(⏻) 電源ボタンを離すと、ステータス表示ランプが数回点滅した後、ステータス表示ランプが緑色で点灯します。

プリンター設定ツールでデータをリセットする

パソコンのプリンター設定ツールを使用しても、本機のすべての設定を工場出荷時の設定にリセットすることができます。

詳細については、19 ページの「工場出荷設定に戻す」を参照してください。

お手入れ

性能を維持するために、定期的に本機のお手入れを行ってください。



- 本機をお手入れするときは、必ず電源コードを抜いてください。

本機外観のお手入れ

本機のほこりや汚れは乾いた柔らかい布でふき取ってください。
汚れがひどいときは、水でぬらして固く絞った布でふき取ってください。



- シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤は使用しないでください。
本機の表面が変形したり、損傷を受ける可能性があります。

印字ヘッドのお手入れ

本機で使用されるラベルは、印字ヘッドを自動的に清掃するように設計されています。ラベルが印刷およびラベルフィード中に印字ヘッドを通過すると、印字ヘッドがクリーニングされます。

ローラーのお手入れ

クリーニングシート(別売)を使用してローラーをお手入れしてください。
本機には、クリーニングシートが1枚付いています。

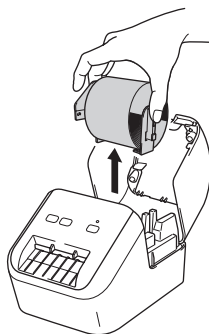


- ローラーを清掃するときは、必ず本機専用のクリーニングシートを使用してください。他のクリーニングシートを使用すると、ローラーの表面が損傷し、故障の原因となる場合があります。

- 1 本機の電源を切ります。
- 2 ラベルカバーを本機の前面に近い両側で持ち、しっかりと持ち上げてラベルカバーを開きます。
ステータス表示ランプがオレンジ色に点灯します。



- 3 ラベルを取り外します。

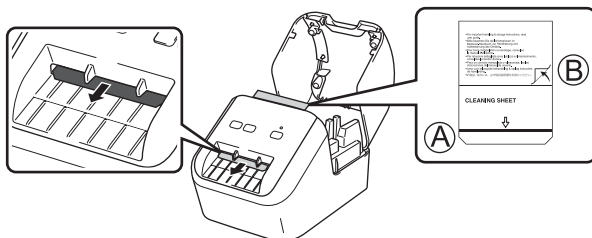


- ローラーを清掃する前に、必ずラベルを取り外してください。ラベルが取り外されていないと、ローラークリーニング機能が正しく動作しません。

- 4** クリーニングシートの(B)の部分を取り外します。クリーニングシートの端(A)を印刷部に挿入します。



- クリーニングシートの印字面を上に向けてください。



- 5** ラベルカバーを閉じて、本機の電源を入れます。

- 6** フィード(↑)ボタンを1秒以上押します。

クリーニングシートが排出されます。

クリーニングシートの粘着面がローラーの汚れやほこりを取り除きます。



- クリーニングシートが排出されない場合は、クリーニングシートが排出されるまでフィード(↑)ボタンを押し続けます。
使用後はクリーニングシートを廃棄してください。

ラベル出カスロットのお手入れ

ラベル出カスロットに付着した粘着物が原因で本機にラベルが詰まる場合は、ラベル出カスロットを布で拭いてください。

粘着物を除去するのが困難な場合は、少し湿らせた布を使用してください。

困ったときは

概要


本章では、ラベルプリンターの使用時によくある問題を解決する方法について説明します。ラベルプリンターに問題が起きた場合は、初めに次の内容について、正しく対応しているかどうかを確認してください。

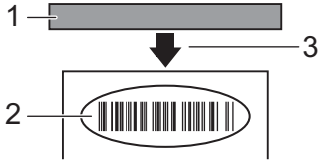
- ラベルプリンターを、電源コンセントに接続する。詳細については、8 ページの「電源コードを接続する」を参照してください。
- すべての保護材をラベルプリンターから取り外す。
- 正しいプリンタードライバーをインストールし、選択する。詳細については、10 ページの「ソフトウェアとプリンタードライバーをパソコンにインストールする」を参照してください。
- ラベルプリンターをパソコンに接続する。詳細については、かんたん設置ガイドの「本機とパソコンを接続する」を参照してください。
- ラベルカバーを完全に閉じる。
- ラベルを正しく挿入する。詳細については、8 ページの「ラベルをセットする」を参照してください。

まだ問題が解決しない場合、本章の困ったときの対処方法をお読みください。本章を読んだ後でも問題が解決しない場合は、弊社お客様相談ダイヤルへお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-510-200(土日・祝日・当社指定休日を除く)[ナンバーディスプレイ]を使用しています。

印刷の問題





問題点	対処方法
表示ステータスが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードが正しく差し込まれていますか？ 電源コードが差し込まれていることを確認してください。正しく差し込まれている場合は、別のコンセントに差し込んでみてください。
印刷できない。印刷エラーが表示される。	<ul style="list-style-type: none"> ●USB ケーブルや電源コードが外れていませんか？ しっかり接続されているか確認してください。 ●ラベルが正しくセットされていますか？ 正しくセットされていない場合は、ラベルを取り外して、セットしなおしてください。 ●ラベルを使い切っていませんか？ ロールが残っているか確認してください。 ●ラベルカバーが開いていませんか？ ラベルカバーが閉じているか確認してください。 ●印刷エラーや送信エラーが発生していませんか？ 本機の電源を切り、再び電源を入れてください。それでもエラーが表示される場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。 ●本機がUSB ハブを経由してパソコンに接続されている場合は、パソコンに直接接続してください。パソコンに直接接続していてもエラーが表示される場合は、別のUSB ポートに接続してください。
印字ラベルにスジが残る、文字が汚い、ラベルが正しく給紙されない。	<ul style="list-style-type: none"> ●印字ヘッドまたはローラーが汚れていませんか？ 印字ヘッドは通常の使用では汚れませんが、ローラーからの糸くずまたは汚れが印字ヘッドに付着することがあります。 このような場合は、ローラーを清掃してください。 詳細については、39 ページの「ローラーのお手入れ」を参照してください。
データ送信エラーがパソコンに表示される。	<ul style="list-style-type: none"> ●正しいポートが選択されていますか？ プリンターのプロパティ画面で、ポートタブの“印刷するポート”リストで正しいポートが選択されているか確認してください。 ●本機がクーリング中（表示ステータスがオレンジ色に点滅）になっていませんか？ 表示ステータスが点滅しなくなるまで待ってから、再び印刷してください。
印刷後、ラベルが正しく排出されない。	<ul style="list-style-type: none"> ●ラベルの排出経路がふさがっていないか確認してください。 ●ラベルを取り外して、セットしなおし、ラベルが正しくセットされているか確認してください。 ●ラベルカバーがきちんと閉じているか確認してください。
現在の印刷ジョブをキャンセルしたい。	本機の電源が入っていることを確認し、  電源ボタンを押します。



問題点	対処方法
印刷品質が悪い。	<p>● ローラーに汚れや糸くずなどが付着していませんか？ クリーニングシート（別売）を使用してローラーをお手入れしてください。 詳細については、39 ページの「ローラーのお手入れ」を参照してください。</p>
カッターエラー	<p>● カッターエラーが発生した場合は、ラベルカバーを閉じたまま、 (⏻) 電源ボタンを押します。カッターが正常位置まで戻り、本機の電源が自動的に切れます。 本機の電源が切れてから、ラベル出力スロットを点検して、詰まっているものを取り除きます。</p>
本機をリセットしたい。	<p>本機の電源が入っていない状態で、(⏻) 電源ボタンを押したまま (✂) カットボタンを押し、3 秒くらいで (✂) カットボタンを離します。表示ステータスがオレンジ色に点灯したら、そのまま (⏻) 電源ボタンを押し続けながら (✂) カットボタンを 3 回押します。本機が工場出荷時の設定にリセットされます。</p>
印刷されたバーコードが読み取れない。	<p>■ 以下のように、バーコードが印字ヘッドに揃うようにラベルを印刷してください。</p>  <p>1 印字ヘッド 2 バーコード 3 印刷方向</p> <p>■ 別のバーコードリーダーを使用してみてください。</p> <p>■ バーコード印刷の際は、[印刷品質] オプションで [品質優先] を選択して、印刷してください。</p> <p>Windows® 7 の場合 [印刷品質] オプションを表示するには、[スタート] ボタンから [デバイスとプリンター] をクリックし、設定したいラベルプリンターを右クリックして [印刷設定] をクリックして [印刷設定] 画面を開きます。</p> <p>Windows® 8 / Windows® 8.1 の場合 [印刷品質] オプションを表示するには、[アプリ] 画面の [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] をクリックし、設定したいラベルプリンターを右クリックして [印刷設定] をクリックして [印刷設定] 画面を開きます。</p> <p>Windows® 10 の場合 [印刷品質] オプションを表示するには、[スタート] ボタンから [コントロールパネル] - [デバイスとプリンター] をクリックし、設定したいラベルプリンターを右クリックして [印刷設定] をクリックして [印刷設定] 画面を開きます。</p>
ラベルを給紙したい。	フィード (↑) ボタンを 1 秒間押します。

表示ランプについて


表示ランプは本機の状態を示します。

-  表示色でランプが点灯している。
-  表示色でランプが点滅している。
-  ランプが消灯している。

LEDランプ	内容
	電源 OFF
	電源 ON
	テープ送りモード
	印刷中モード
	正転 / 逆転ローラー回転モード
	カット中モード
	クリーニング中
	印刷準備中モード
	ジョブをキャンセル中
	パソコンから印刷データ受信 中
	転送中
	ラベルカバーが開いています。すぐに閉めてください。
	リセット中モード 詳細については、37 ページの「本機のボタンを使用してすべての設定を工場出荷時の設定にリセットする」を参照してください。
	システムオフモード
	クーリング中
	データ上書きモード
	ブートモード

LEDランプ	内容
 (2 秒間に 1 回)	ラベル切れ
	フィードエラー
	本機を使用中にラベルカバーが開いた
	媒体なしエラー
	媒体不正エラー
	通信コマンドエラー
	2 色媒体高解像度印刷エラー
 (2 秒間に 2 回)	カッターエラー
	システムエラー

こんなときには

問題点	対処方法
バッファに受信済みデータあり	印刷データがバッファに残っています。すべてのデータが本機に送信されない場合、印刷が開始されません。 本機の電源を切り、再び電源を入れてください。
ヘッドクーリング中	サーマルヘッドが熱すぎます。 本機が停止して、サーマルヘッドのクーリングが完了した後に印刷を再開します。多数のラベルを印刷すると、ヘッドが熱くなりすぎることがあります。 サーマルヘッドが高温になり過ぎると、印刷エリアの外に余分な印刷が発生することがあります。この現象を回避する、または発生頻度を減らすには、本機を密閉された場所ではなく、十分な換気を行える環境でご使用ください。 使用するラベルの種類やラベルに印字する内容によっては、クーリングが発生して通常より印刷時間がかかることがあります。
	 <p>● 高所（3,048 m 以上）など空気濃度の薄いところでは、本機を冷やすために利用できる空気が薄いため、このような現象が起きやすくなります。</p>
ブートモード中	問題を解決するために、販売店または弊社お客様相談ダイヤルまでお問い合わせください。
ラベルエラー	以下の項目を確認してください。 ● 正しいラベルを使用している。 ● 十分なラベル残量がある。 ● ラベルが正しく装着されている
エラーの解除	エラーの解除手順 1 ラベルカバーを開け、再び閉めます。 2 エラーが解除されない場合、(✂)カットボタンを押します。 3 それでもエラーが解除されない場合は、本機の電源を切り、電源を入れ直してください。 4 それでもエラーが解除されない場合は、弊社お客様相談ダイヤルまでお問い合わせください。

製品仕様

本機の仕様

サイズ		
寸法	約125(W)x 213(D)x 142(H)mm	
重量	約1.15 kg(ラベルを除く)	
表示ランプ		
ステータスランプ(緑色、オレンジ色、赤色)		
ボタン		
フィードボタン、カットボタン、電源ボタン		
印刷		
印刷方式	感熱方式	
印字ヘッド	300 dpi / 720 ドット	
印刷解像度	標準 : 300 dpi × 300 dpi 高解像度モード : 300 dpi × 600 dpi	
印刷速度	最高148 mm/ 秒 2色(白色ラベルに黒と赤)印刷時 : 最高24 mm/ 秒 実際の印刷速度は条件により異なります。	
最大印刷幅	58.9 mm	
最小印字長	12.7 mm	
インターフェース		
USB ポート	Version 2.0 Full Speed B タイプ ペリフェラル	
電源		
電源	AC 100V 50/60Hz 2.0 A	
オートパワーオフ	オフ/10/20/30/40/50/60 分 (オートパワーオフ設定を変更するには、14 ページの「本体設定を変更する」を参照してください。)	
その他		
カッター	高耐久性オートカッター	
環境	動作温度/湿度	動作時 : 10 °C ~ 35 °C / 20% ~ 80% 最大湿球温度 : 27° C

●修理サービスおよび不明の点はお買い上げの販売店もしくは下記へお問い合わせください。

MAX マックス株式会社

東 京 支 店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6-6	TEL(03)3669-8141(代)
札 幌 支 店	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL(011)261-7141(代)
仙 台 支 店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL(022)236-4121(代)
名 古 屋 支 店	〒462-0819	愛知県名古屋市北区平安2-4-87	TEL(052)918-8620(代)
大 阪 支 店	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL(06)6444-2031(代)
広 島 支 店	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL(082)291-6331(代)
福 岡 支 店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL(092)411-5416(代)
盛 岡 営 業 所	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-7	TEL(019)621-3541(代)
静 岡 営 業 所	〒420-0067	静岡市葵区幸町29-1	TEL(054)205-3535(代)

マックス販売株式会社

埼 玉	〒331-0823	さいたま市北区日進町3-421	TEL(048)651-5340(代)
四 国	〒761-8056	高松市上天神町761-3	TEL(087)866-5599(代)

マックスエンジニアリングサービス(株)

札 幌	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL(011)231-6487(代)
仙 台	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL(022)237-0778(代)
東 京	〒190-0022	東京都立川市錦町5-17-19	TEL(042)548-5332(代)
名 古 屋	〒462-0819	愛知県名古屋市北区平安2-4-87	TEL(052)918-8624(代)
大 阪	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL(06)6446-0815(代)
広 島	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL(082)291-5670(代)
福 岡	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL(092)451-6430(代)

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。